

大井・三ヶ井・高木・久代北台井堰、上津島・池田床固

●具体的な整備内容

縦断方向の河川形状の修復に向けて、現状の堰、落差工等において、魚類等の遡上・降下に配慮した構造を検討する。なお、小規模な改築で改良が可能な箇所は早期に実施する。

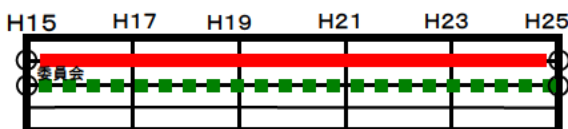
●事業の数量・諸元等

井堰：4箇所（取水堰）
床固：2箇所（潮止、床固）

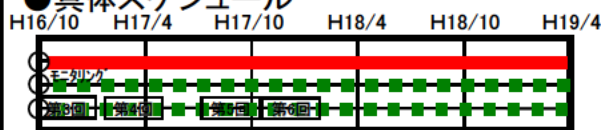
●事業費

●実施スケジュール

■ 検討
■ 委員会



●具体スケジュール



●平面図



大井井堰

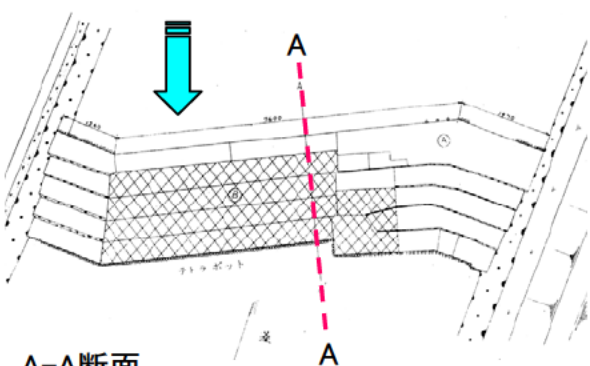


久代北台井堰

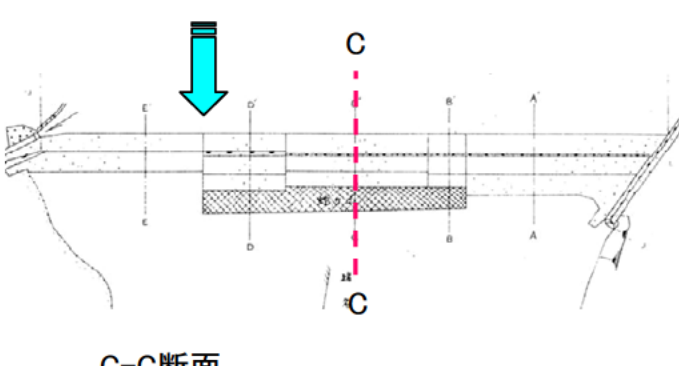


●横断図

大井井堰

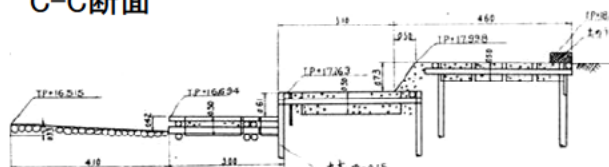


久代北台井堰



A-A断面

C-C断面



整備効果

アユをはじめ多くの魚類やその他生物が上下流へ移動できるようになり、その結果、縦断的に多様な生物にとって好ましい河川環境が回復することが期待できる。

提案理由

これまで猪名川では、縦断的に多数の井堰、床固等が設置され、農水等の取水や河床安定が図られてきた。その一方で、それら施設の多くが魚道を設置しておらず、魚類等の遡上・降下に大きな支障を来たしている。

調整経緯



平成17年 9月 7日 第5回猪名川自然環境委員会開催

平成17年12月14日 第6回猪名川自然環境委員会開催

委員会等からの意見

- ・ 堰の現状、堰が環境にどのような影響を及ぼしているかという評価が必要。
- ・ 堰、土砂問題を猪名川の物理環境として評価し、目標設定に結びつける必要がある。
- ・ 猪名川の景観をどうするのかという観点も目標を設定するうえで入れるべき。
- ・ 自然環境の目標設定は、個体種の保全・再生ではなく、どんな生態系を回復させるべきかという観点で考えなければならない

(注: 上記は環境委員会審議の中における関連意見を抜粋したものである)

進捗状況

【自然環境委員会】

- ・ 縦断形状修復検討の前段として環境目標（ランドデザイン）を検討中

進捗状況



第5回委員会の様子



第6回委員会の様子

空港川合流部、余野川合流部

●具体的な整備内容

本川と支川との合流部において、関係機関と連携して魚類等の遡上・降下に配慮した構造を検討する。

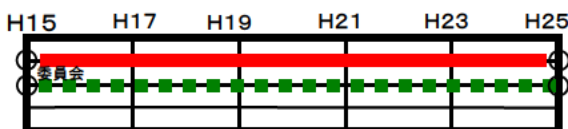
●事業の数量・諸元等

落差工：2箇所（落差高・流量不足）

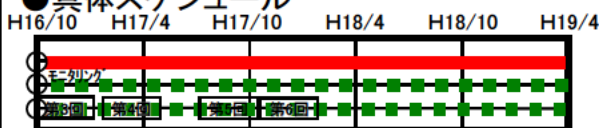
●事業費

●実施スケジュール

■ 検討
■ 委員会



●具体スケジュール



●平面図

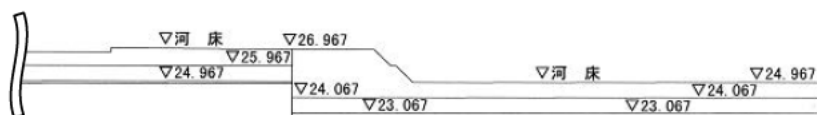
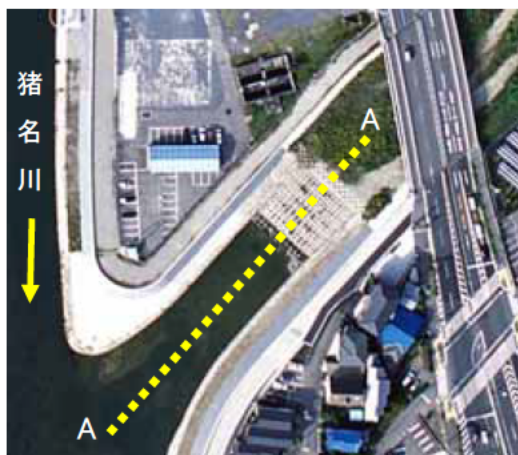
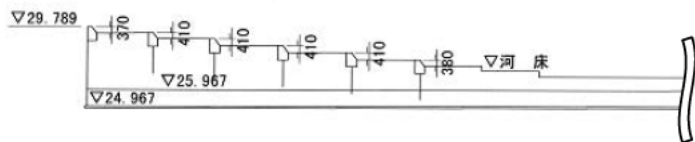
余野川合流部



●横断面図

余野川合流部

A-A断面



整備効果

本川と支川間の移動経路を確保することにより、多種多様な生物にとって好ましい河川環境が回復することが期待できる。

提案理由

支川合流部は現在、落差と水量の両面で、猪名川との連続性が確保できておらず魚類等の遡上・降下に支障を来たしている。

調整経緯



平成17年 9月 7日 第5回猪名川自然環境委員会開催

平成17年12月14日 第6回猪名川自然環境委員会開催

委員会等からの意見

- ・ 堰の現状、堰が環境にどのような影響を及ぼしているかという評価が必要。
- ・ 堰、土砂問題を猪名川の物理環境として評価し、目標設定に結びつける必要がある。
- ・ 猪名川の景観をどうするのかという観点も目標を設定するうえで入れるべき。
- ・ 自然環境の目標設定は、個体種の保全・再生ではなく、どんな生態系を回復させるべきかという観点で考えなければならない

(注: 上記は環境委員会審議の中における関連意見を抜粋したものである)

進捗状況

【自然環境委員会】

- ・ 縦断形状修復検討の前段として環境目標（ランドデザイン）を検討中

進捗状況



第5回委員会の様子



第6回委員会の様子